

自治体部門

 厚生労働省老健局長 優良賞


取組名

『チームFCいわくら なじみの場所で社会参加活動を続けよう!!』

受賞者

京都市岩倉地域包括支援センター

所在地 京都府京都市左京区岩倉中町 403 番地

取組の活動範囲 中学校区単位

電話 075-723-0800

市区町村の人口・世帯数

E-Mail houkatsu@iwakura.ne.jp

総人口 1,385,190 人

一般世帯数 728,744 世帯

URL https://www.sankokai.jp/group/car_e_facility/support_iwakura

65 歳以上人口 393,290 人 28.4% 総人口に占める割合

高齢者単身世帯数 95,220 世帯 13.1% 一般世帯数に占める割合

75 歳以上人口 220,826 人 15.9% 総人口に占める割合

高齢夫婦世帯数 72,500 世帯 9.9% 一般世帯数に占める割合

背景・課題意識

- 令和元年 6 月 18 日認知症施策推進大綱が打ち出され、認知症とともに生きる社会づくりがスタートされた。認知症の人もそうでない人も生きがいや希望をもって過ごせる地域づくりを目指す。

経緯

- 認知症に対応できる医療機関が増え、サービスメニューも増え、専門職も増えたにもかかわらず、ご本人からすると「地域で活躍ができて、希望や自信につながった」という声につながってこない。

取組内容

【にこにこ・オレンジカフェいわくら】

民生児童委員や地域住民の協力を得て、月 1 回認知症カフェを運営。



にこにこ・オレンジカフェいわくら

【いわくら農園倶楽部】

以前は畑仕事をしていたが...またやってみたい!! を応援。充実したセカンドライフを送りための退職前のミドル世代を対象としたイベントへ参加し活動を紹介し、実際に農園活動に参加している。週 1 回開催。



いわくら農園倶楽部

【Gituwa ホース】

廃棄される消防ホースを譲り受け、小物を制作する活動を月 2 回開催。

【男たちの作業工房】

住宅改修などを行った際の廃材の提供を受け、プランターやベンチ等の作成を行っている。年 5.6 回開催。

【クッキング】

いわくら農園で収穫した野菜を調理し、児童館の子どもたちと一緒に食べるイベントを開催。年 3 回開催。



男たちの作業工房



クッキング



Gituwa ホース

取組の効果

- 複数のコンテンツを提供することにより、利用者自身が興味のある活動を選択できるため、決められた活動日以外にも自主的に活動する姿が見られるようになった。
- 児童との交流の機会もあり、高齢者が児童のために食事づくりをして生きがいにつながっている。
- 認知症の診断を受けても落ち込まないで済み、前向きに暮らせる。
- 取り組みを継続することで、医療や介護の費用も減らしている。